

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A190	23-059	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
題名 (原題/訳)		
Association between daily alcohol consumption and serum alpha klotho levels among U.S. adults over 40 years old: a cross-sectional study 40歳以上の米国成人におけるアルコール摂取量と血清α-クロトー値との関連：横断的研究		
執筆者		
Jiang M, Tang X, Wang P, Yang L, Du R.		
掲載誌		
BMC Public Health. 2023 Oct 2;23(1):1901. doi: 10.1186/s12889-023-16830-1.		
キーワード	PMID	
クロトー、アルコール、加齢、NHANES	37784055	
要 旨		
<p><b>目的：</b>アルコール摂取量と抗老化マーカーであるα-クロトーの血清濃度との関連を検討した。</p> <p><b>方法：</b>2007-2016年の米国健康栄養調査に参加した40歳以上の11558人を対象とした。自己申告により1日のアルコール摂取量を評価し、血清α-クロトー濃度との関連について多変量線形回帰モデルを用い検討した。</p> <p><b>結果：</b>11,558人の平均血清α-クロトー濃度は843.82pg/mLであった。中程度 (<math>\beta=-62.64</math>, <math>P &lt; 0.001</math>)および多量飲酒者 (<math>\beta=-81.54</math>, <math>P &lt; 0.001</math>)は、非飲酒者よりも血清α-クロトー濃度が低かった。層別解析を行った結果、心血管疾患、慢性腎臓病、癌患者において、飲酒量と血清α-クロトー濃度との関連を認めなかった。</p> <p><b>結論：</b>米国の40歳以上の成人では、飲酒量は血清α-クロトー濃度と負に関連した。しかし、心血管疾患、慢性腎臓病、または癌患者では、同様の関連を認めなかった。</p>		